

# YMF G トピックス

## おかげさまで5周年を迎えます 「やまぎん史料館」です。

皆さまに親しまれ、おかげさまで5周年を迎える「やまぎん史料館」では、これからも皆さんに広く慣れ親しんでいただきたいと、各種記念行事を開催してまいります。

お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

### 「金子みすゞ展」 ～金子みすゞと下関とその時代～

期間 平成25年4月3日(水)～  
平成25年9月29日(日)

場所 山口銀行旧本店1階(やまぎん史料館内)

昭和時代初期に活躍した山口県長門市仙崎出身の童謡詩人「金子みすゞ」は、下関で暮らした20歳から亡くなる26歳までの間に512編を作詩し、下関にゆかりの深い人物です。

彼女が下関居住時代の一時期に暮らした上山文英堂本店は、山口銀行の前身銀行の一つである百十銀行本店の隣にあり、当時この一帯は銀行が建ち並び下関市の中心街でした。

また、当館の付近には、当時の風情を残す歴史的建造物や、彼女の詩碑が多くあります。当時のみすゞに思いをはせながら、付近を散策されてみてはいかがでしょうか？



当時の風情を残す歴史的建造物のパネル紹介

山口銀行が2003年・2012年に作成したカレンダーも実際にご覧いただけます



休憩スペースに置いてあるみすゞの詩集



みすゞの詩を朗読してご紹介する映像ブースも

みすゞの詩集などをゆっくりとご覧いただける休憩スペースもございます



写真提供下関市

みすゞが暮らした上山文英堂本店隣の百十銀行本店の当時の写真も



本展では、この上山文英堂本店周辺の状況や、彼女の生きた時代の社会情勢、下関市のゆかりの地、さらには山口銀行で2003年、2012年に製作した「金子みすゞ」の詩を使用したカレンダーのほか、みすゞ記念館のご厚意によりお借りしたみすゞ直筆詩の写しなどを紹介するパネル展示を行っております。

やまぎん史料館が、みすゞさんのように、地元のみなさんにとついても愛されつづけますことを、心から願っています。



金子みすゞ記念館館長 矢崎 節夫さん

金子みすゞは二十歳の時、今の長門市仙崎から、下関に移り、童謡の投稿を始め、またたく間に、日本中の若い投稿詩人たちのあこがれの星となりました。二十六歳で亡くなり、以後、半世紀たつて、みすゞさんの作品はそれまでの童謡観を一変する質と量を持つて魅りました。それは、人間そのもののうたといつていいでしょう。

「これまででしょうか」を編読んでも、そのことがわかります。「遊ぼう」と言葉を発するにも、私ひとりではできなくて、まずあなたという存在がいて初めて成り立つのです。みすゞさんは、「私とあなた」という自分中心ではなく、「あなたと私」共に伴せという、深い、優しいみなぎしを持った詩人なのです。

今回、「金子みすゞ展」を開催してくださった、やまぎん史料館が、みすゞさんのように、地元のみなさんにとついても愛されつづけますことを、心から願っています。

## 山口銀行コマーシャル 金子みすゞ「はつ秋」編制作。

金子みすゞが下関で書いた「はつ秋」。この詩に登場する「白い巨きな銀行」は、現在の山口銀行旧本店であったとも言われています。これをモチーフに、彼女が生きた時代からずっと、そしてこれからも、地元の皆さまのそばにいたい、そんな思いをこめてCMをつくりました。

CMは山口銀行ホームページでご覧いただけます。ぜひご覧ください。



山口銀行ホームページ <http://www.yamaguchibank.co.jp/portal/special/commercial/>

その他、たくさんの記念行事を予定しています。

「写真展」あの日、あの時」

期間 平成25年8月22日(木)～平成25年10月31日(木)

「高橋是清翁の書の展示」

期間 平成25年10月23日(水)～平成25年11月10日(日)

「堀尾兄弟2人展」赤間関碑と彫刻」

期間 平成25年11月6日(水)～平成26年1月26日(日)

「古川薫氏による講演会」

期間 平成25年11月23日(土)

「こども絵画展」

期間 平成25年12月4日(水)～平成26年1月26日(日)

「企画展」地域とともに」

期間 平成26年2月1日(土)～平成26年3月30日(日)

当館は無料でご覧いただけます。ぜひお立ち寄りください。

### やまぎん史料館

TEL 0833・2322・08000

住所 山口県下関市観音崎町10・6

開館時間 10:00～17:00

休館日 毎週月曜日・火曜日・祝日

(ただし土曜日・日曜日が祝日の場合は開館)

年末年始(12月29日～1月3日まで)

●JR山陽本線「下関駅」下車

バス停「海響館前」下車徒歩約2分

●山陽新幹線「新下関駅」下車

タクシー約20分

●下関ICより車で約10分

※駐車場26台

## ☑ 教育資金の一括贈与に係る贈与税の非課税措置について

平成25年度税制改正において、「教育資金の一括贈与に係る贈与税の非課税措置」が創設され、30歳未満のお孫さま等へ授業料等の教育資金を非課税にて一括贈与する制度が開始されました。山口銀行・もみじ銀行・北九州銀行では、本非課税措置に対応した教育資金一括贈与普通預金(専用口座)をお取り扱いしております。

### ■ 教育資金一括贈与普通預金(専用口座)商品概要

項目	内容
ご利用いただける方	直系尊属(曾)祖父母、父母等)から教育資金の贈与を受けられた30歳未満のお客さま
お申込および預入期間	平成25年7月8日(月)から平成27年12月25日(金)
口座開設方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>●お近くの山口銀行・もみじ銀行・北九州銀行窓口でお申しいただけます。</li> <li>●専用口座の開設に先立ち、贈与者(祖父母さま等)と受贈者(お孫さま等)の間で書面により贈与契約を締結していただきます。</li> <li>●専用口座の開設にあたり、受贈者(お孫さま等)から所定の申告書(教育資金非課税申告書)を山口銀行・もみじ銀行・北九州銀行に提出していただきます。</li> </ul>
非課税となる教育資金の範囲	<p>非課税措置の対象となる教育資金の範囲は以下のとおりとなります。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①学校等に対して直接支払われる金銭(上限1,500万円)</li> <li>②学校等以外(学習塾等)に対して直接支払われる金銭で教育のために支払われるものとして社会通念上相当と認められるもの(上記1,500万円のうち、500万円を上限)</li> </ol>
口座開設の制限	受贈者(お孫さま等)1人につき1口座(他行および他店での重複開設はできません)
お預入れ方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>●銀行窓口で随時受付いたします。</li> <li>●お預入れ金額は、1回につき10万円以上(1円単位)とします。</li> </ul>
手数料	無料
お引出し方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>●原則、口座開設店の窓口でお引き出しいただけます。</li> <li>●教育資金の支払いを証明する領収書等(原本)を、窓口にご提出いただいた後に、当該資金を払出します。</li> <li>●専用口座から出金された後に、学校等へ振込をされる場合は、授業料納付書等により、資金使途、支払先が確実なものに限定させていただきます。</li> </ul>
取扱店	全店

※詳しくは山口銀行・もみじ銀行・北九州銀行の窓口にてお問い合わせください。

## ☑ NISA(少額投資非課税制度)について

平成26年1月から、証券会社や金融機関で少額投資非課税口座(NISA口座)を開設して新たに上場株式や公募株式投資信託等を購入すると、本来20.315%課税される配当金や売却益等が、非課税となる制度が始まります。購入できる金額は年間100万円までで、非課税期間は5年間となります。

### ■ NISA(ニーサ)の概要

項目	内容
非課税口座を開設できる方	その年の1月1日現在において満20歳以上で国内に居住されている方
非課税となる対象	上場株式・公募株式投資信託等の譲渡所得・配当所得 ※各社で取扱商品は異なります。
投資できる期間	10年間(平成26年1月1日(水)から平成35年12月31日(日))
投資できる金額	毎年、新規購入額で100万円まで
非課税で運用できる期間	5年間 ※非課税投資総額は最大500万円(年間100万円×5年)
非課税期間終了前の売却	いつでも可能。ただし、売却部分の非課税投資枠の再利用はできません。
お手続き	NISA口座の開設が必要となります。 ※1人につき1口座のみNISA口座の開設が可能です。

当資料は証券税制など資産運用に関する情報提供を目的に作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。各社で取扱商品は異なります。各金融商品等へのご投資には、各商品等に所定の手数料等の諸経費をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価額の変動等による損失を生じるおそれがあります。商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面または目論見書等をよくお読みいただいたうえ、ご自身でご判断ください。

商号等:株式会社山口銀行 登録金融機関:中国財務局長(登金)第6号 商号等:ワイエム証券株式会社 金融商品取引業者 中国財務局長(金商)第8号  
 商号等:株式会社もみじ銀行 登録金融機関:中国財務局長(登金)第12号 加入協会:日本証券業協会  
 商号等:株式会社北九州銀行 登録金融機関:福岡財務支局長(登金)第117号  
 加入協会:日本証券業協会 一般社団法人金融先物取引業協会